

第 47 号

http://www.nisshiren.com/

あ〜す・れっく

＝日資連界報＝

日本再生資源事業協同組合連合会
〒101-0061 千代田区三崎町 2-21-1
TEL 03 (3263) 9101
発行人 紺野 武郎
編集人 星 本昭次
印刷 株式会社資源新報社



日資連第三十七回通常総会・全国大会・東北大会が五月十五日(金)に東北六県再生資源組合連合会(会泉会長)の設置により、宮城県仙台市の「ホテルメトロポリタン仙台」を会場に開かれた。

全国より150人が参加 第37回総会・東北大会を開催

日資連ではこれまで、全国組織化と本省認可の取得を目標に、独自の認定制度の創設とリサイクル証明システムの導入、新たな加入団体誘致の取り組みや認可取得に向けた当局への働きかけなどさまざまな取組を進めてきた。昨年末には経産省リサイクル推進室による正式な

認可団体となっている。新団体へ移行して初の大

会となり、全国から各会員の代表と組合員など一五〇名あまりが参加した。執行部を代表して挨拶

に立った紺野会長は認可団体への移行を改めて組合員に報告し、併せて今後の連合会としての活動の方向性を示して協力を呼びかけた。

議事では平成二十一年度の決算報告、二十一年度の事業計画などの四議案を審議、すべてを原案通り可決、承認して定刻に終了となった。

総会に続いて開かれた平成二十一年度の事業達成目標を計画した。

「リサイクル証明制度」の普及拡大を目指した、制度の見直しと再構築、二、完全全国組織化によるネットワークの確立

三、各委員会、部会活動の活性化とモニター市況調査の充実

四、リサイクルシステム議員懇談会への認可団体としての参画と提言

五、組織内外への業界情報発信機能の推進

六、関係機関及び関連諸団体との交流促進

七、国内クレジット制度

の調査研究

八、名簿の作成

九、研修会、講習会、視察事業の実施

なお、主な事業については以下の通りとなった(概要)。

①教育及び情報提供事業

組合員等に対し経営管理及び技術の向上を図る

ため、研修会(講習会、講演会)の開催と併せ、情報提供に努める。

②委員会(部会)事業

○制鋼47特別委員会

昨年度に引き続き、全国四十七都道府県加盟の達成に向け努力する。な

加、加盟促進に向け山口県・長崎県・大分県・宮崎県については、十分な成果が得られていないことから、勧誘促進のための情報提供を呼びかけている。

○組織運営強化委員会

前年度野事業を引き続き継続実施する。

具体的には、完全全国組織化実現に向けた対策の企画・立案及びサポート、②冠称「経済産業省認定団体」としての今後

のあり方の提案、認定制度と「リサイクル化証明書」の再検討と再構築のサポート、中央会補助事業研修会の実施検討

財務の健全化、組織内外の情報発信機能の推進

サポート、直面する喫緊の課題の対応策の協議

等。

③広報委員会

機関紙「あ〜す・れっく」の定期発行、改訂版名簿の作成等を行うにつ、各委員会との連携強化による情報の共有化と情報発信の迅速化等を図っていくこととした。

④調査研究委員会

前年より継続中の課題と共に日資連及び組織内外より提案された事業の中核として、調査研究の必要性の優先度を考慮して委員会活動を行っている。

具体的には、中央会補助研修事業の企画・運営、中央会「基盤整備ソフト

①部会の開催

②金庫部会の拡充

③金庫部会の拡充

④地区情報交換

⑤研修会等の開催

*古紙部会

①古紙流通環境問題について関係団体と協調、解決策の検討を行う。特に、

抜き取り問題に対する日資連対応策について検討する。

*回収部会

①経済産業省認可団体日資連、「認定事業者用車両ステッカー」の作成

②地区情報集約と発信

③関係講習会への参加

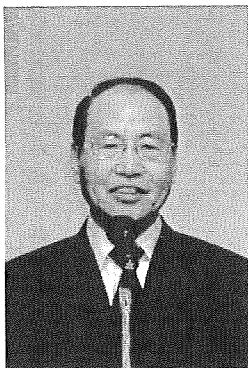
④関東地区古紙回収推進実行委員会への参加

⑤回収部会の組織及び活動強化

*認定審査委員会

認定制度について、認可団体としてより一層充実した制度とするべく、日資連で認定制度そのものの見直しを検討されていることから、委員会としてこの見直し作業に全面的に協力して行くこととしている。

体制整い実践の段階へ 紺野会長大会挨拶より



北海道から沖縄まで全国の組合員が一同に会するのは初めての。昨年の全国大会では、国が認めた業界唯一の団体として我々の居場所づくりと約

束した。組合員の皆さんはじめ関係各方面のおかけもあり昨年十一月十日、正式に経産省リサイクル推進課を原局に認可団体とし

て認められた。これによってようやく我々のステージは整ったことになる。これから我々が何を実践していくかが重要だ。

席に座って批評するだけでは何も生まれない。それぞれが自ら立ち実践することを得られるものがある。見られる立場になったというのを個々の組合員が十分に自覚しなければいけない。

今年三月に自衛隊から入札要請があったが、その際に「日資連の認定

条件が付された。より大きくリサイクル化証明書を使っていただくことで、さらに日資連の社会的認知度は高まる。新年度は従来の活動に加えてCO2削減に向けたさまざまな取組を展開していくこととした。我々リサイクル業界の立場から易い

サイクリ型の商品認定していくような働きかけもある。見られる立場になったというのを個々の組合員が十分に自覚しなければいけない。

今年三月に自衛隊から入札要請があったが、その際に「日資連の認定

合会理事長の栗原正雄氏と日資連・紺野会長がパネリストとなり、それぞれの立場から見た業界の現状と将来展望を述べつつ意見を交わした。国際社会全体から見たわが国のリサイクル業界の位置づけや、長期的な視野に立った戦略的な取組みの必要性など示唆に富んだ発言で、短時間ながら非常に興味深い有意義な内容となった。



経産省リサイクル推進課長・横山典弘氏による基調講演

第三部のパネルディスカッションの
もよう

第三部のパネルディスカッションの
もよう

第三部のパネルディスカッションの
もよう

東資協が創立60周年祝う

環境問題への取組も積極的

東資協はさきごろ、第
六〇回通常総会を御来
水の東京ガーデンパレス
「高千穂の間」で開催し
平成二十年の事業報告
決算報告を行った。二
十二年の事業計画な
どを審議、決定した。総
会終了後は関係団体や業
界関係者など多数の来賓
を招き、創立六十周年記
念も兼ねて懇親会を開催
した。

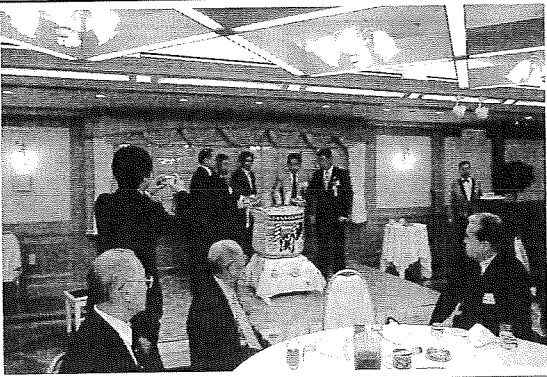
吉川理事長は昨年度の
組合の取組と業界環境、
今後の活動の方向性など
を示しつつ、執行部を代
表してあいさつを行って
いる(以下、抜粋)。
「昨年十月以降再生資源
のために第一、第三の研修ク

「ご来賓ご祝辞」

△東京都中小企業団体中
央会 稲垣事務局長様
中央会、稲垣事務局長様
から新事業(略してグル
ー)戦略(二社以上のグル
ープ化)で利用可能の予算
が付いたことで、こちらも
積極的に利用していただ
きたい。先が読めない敵
しい中、スクラムを組ん
で頑張っていくという思
い。

△都議会自由民主党 東
資協顧問 内田 茂様
東京から日本を変え、
日本から景気の回復を世
界へと目指している。自
公体制が都政に責任を持
たねば東京はどうなるか
と重い責任を感じている。
今後とも一層のご支援を
賜りますようお願いし、
併せて東資協の益々の隆
盛を祈念したい。

△都議会公明党 東資協
顧問 石川芳昭様
皆様には清掃事業の区
移管とルールの実施以
降、今日まで厳しい時代
を過ごしてこられたが、
循環型社会実現への情
熱が貴組合の発展を支
えてきたものと思われ
る。わが国は現在、低炭素社
会実現が緊急の課題となっ



ている。そのリーダーと
して活躍され、また行政
にも知恵を提供していただ
きたい。また、東京都が
できた。

△東京都産業労働局商工
部経営支援課長 佐田
純様
都が行っている「経
営革新支援」の件数が月
六〇代、年六〇代と年々
増えている。新規事業
「グループ化戦略へ支援」
も利用し易くなった。経
営革新や新規事業開発、
人材開発等に活用し、敵
しい時を乗り切って頂
きたい。世界一綺麗な都市
東京の実現に今後共貢献
していただきたい。また
その東京での二〇一六年
オリンピック招致を是非
ご支援を頂きたい。

△(社)東京リサイクル
事業協会会長 上田雄
健様
平成二十年度は未曾有
の資源の高騰と下落を体
験したが、特に昨年十月
以降の資源の暴落で国内
外の価格が逆転し、回収
費の増大にコスト割れと在
庫増に苦しんでいる。東資
協の高品質、高回収率の
維持に感謝している。行
政・市民・産業界と一体
となって、品質・価格の

業界内の交流も活発に

栃木県連青年部が30周年式典

栃木県リサイクル協同
組合連合会・青年部(阿
久津広輔部長)の創立三
十周年記念式典が六月十
三日(土)に宇都宮市の
ホテルニューイタヤで開
催された。

佐藤孝一宇都宮市長、
日資連紺野武郎会長、同
育尾尚志青年部長、関資
連上岡克己会長など来賓
多数が出席した。各地青
年部員が祝いのかけつけ
盛会となった。

冒頭、阿久津部長は
「二十周年は闇雲に迎え
られることはない。歴代

可を得た。その陰には新
井前理事長をリーダーと
したと考えている。財
政面については賦課金の
値上げやガソリンカード
の利用促進など、新規事業
のお陰でわずかながら黒
字に転じている。循環型
社会構築の使命を次世代
に引き継いでいくこと
が、次世代に引き継いでい
くことだ。東資協との連携を
深めていきたいと考えて
いる。

△日資連会長 紺野武郎
様
日資連の大改革を進め
てきたが、お陰で昨年
末に経済産業省の本省認
可を得た。その陰には新
井前理事長をリーダーと
したと考えている。財
政面については賦課金の
値上げやガソリンカード
の利用促進など、新規事業
のお陰でわずかながら黒
字に転じている。循環型
社会構築の使命を次世代
に引き継いでいくこと
が、次世代に引き継いでい
くことだ。東資協との連携を
深めていきたいと考えて
いる。

△東資協副会長 上岡克己
様
「継続は力なり」。チャ
レンジ精神を持って、都
民と行政の目線で資源循
環型社会の構築にご尽力
頂きたい。組合の一層の
発展と、二〇一六年のオ
リンピックが東京で開催
されることを願っている。
△東京金属防犯連合会

△東京金属防犯連合会
長 井田義雄様
東京金属防犯連は東資協
鉄屑懇話会、東京非鉄金
属防犯協同組合の三者で
昭和三十一年に創設した。
今後共、東資協と並んで
東京金属防犯連合会の事
業と運営にご協力をお願い
したい。

△古紙問題市民行動ネッ
トワーク代表 中村正子
様
市況が悪くなつてから
初めて市民に協力を訴え
るのでは市民の協力は得
にくい。良い時も悪い時
も、平素から市民に対し
てコンスタントな情報提
供が必要。これまでの状
況と比較して、初めて市
民の協力が得られる。事
業者と市民がともに連携
した持続可能な仕組みづ
くりに向け、ともに努力
したい。

△東資協副会長 上岡克己
様
「継続は力なり」。チャ
レンジ精神を持って、都
民と行政の目線で資源循
環型社会の構築にご尽力
頂きたい。組合の一層の
発展と、二〇一六年のオ
リンピックが東京で開催
されることを願っている。
△東京金属防犯連合会

△東京金属防犯連合会
長 井田義雄様
東京金属防犯連は東資協
鉄屑懇話会、東京非鉄金
属防犯協同組合の三者で
昭和三十一年に創設した。
今後共、東資協と並んで
東京金属防犯連合会の事
業と運営にご協力をお願い
したい。

△古紙問題市民行動ネッ
トワーク代表 中村正子
様
市況が悪くなつてから
初めて市民に協力を訴え
るのでは市民の協力は得
にくい。良い時も悪い時
も、平素から市民に対し
てコンスタントな情報提
供が必要。これまでの状
況と比較して、初めて市
民の協力が得られる。事
業者と市民がともに連携
した持続可能な仕組みづ
くりに向け、ともに努力
したい。

△東資協副会長 上岡克己
様
「継続は力なり」。チャ
レンジ精神を持って、都
民と行政の目線で資源循
環型社会の構築にご尽力
頂きたい。組合の一層の
発展と、二〇一六年のオ
リンピックが東京で開催
されることを願っている。
△東京金属防犯連合会

△東京金属防犯連合会
長 井田義雄様
東京金属防犯連は東資協
鉄屑懇話会、東京非鉄金
属防犯協同組合の三者で
昭和三十一年に創設した。
今後共、東資協と並んで
東京金属防犯連合会の事
業と運営にご協力をお願い
したい。

△古紙問題市民行動ネッ
トワーク代表 中村正子
様
市況が悪くなつてから
初めて市民に協力を訴え
るのでは市民の協力は得
にくい。良い時も悪い時
も、平素から市民に対し
てコンスタントな情報提
供が必要。これまでの状
況と比較して、初めて市
民の協力が得られる。事
業者と市民がともに連携
した持続可能な仕組みづ
くりに向け、ともに努力
したい。

△東資協副会長 上岡克己
様
「継続は力なり」。チャ
レンジ精神を持って、都
民と行政の目線で資源循
環型社会の構築にご尽力
頂きたい。組合の一層の
発展と、二〇一六年のオ
リンピックが東京で開催
されることを願っている。
△東京金属防犯連合会

△東京金属防犯連合会
長 井田義雄様
東京金属防犯連は東資協
鉄屑懇話会、東京非鉄金
属防犯協同組合の三者で
昭和三十一年に創設した。
今後共、東資協と並んで
東京金属防犯連合会の事
業と運営にご協力をお願い
したい。

△古紙問題市民行動ネッ
トワーク代表 中村正子
様
市況が悪くなつてから
初めて市民に協力を訴え
るのでは市民の協力は得
にくい。良い時も悪い時
も、平素から市民に対し
てコンスタントな情報提
供が必要。これまでの状
況と比較して、初めて市
民の協力が得られる。事
業者と市民がともに連携
した持続可能な仕組みづ
くりに向け、ともに努力
したい。

△東資協副会長 上岡克己
様
「継続は力なり」。チャ
レンジ精神を持って、都
民と行政の目線で資源循
環型社会の構築にご尽力
頂きたい。組合の一層の
発展と、二〇一六年のオ
リンピックが東京で開催
されることを願っている。
△東京金属防犯連合会

△東京金属防犯連合会
長 井田義雄様
東京金属防犯連は東資協
鉄屑懇話会、東京非鉄金
属防犯協同組合の三者で
昭和三十一年に創設した。
今後共、東資協と並んで
東京金属防犯連合会の事
業と運営にご協力をお願い
したい。

△古紙問題市民行動ネッ
トワーク代表 中村正子
様
市況が悪くなつてから
初めて市民に協力を訴え
るのでは市民の協力は得
にくい。良い時も悪い時
も、平素から市民に対し
てコンスタントな情報提
供が必要。これまでの状
況と比較して、初めて市
民の協力が得られる。事
業者と市民がともに連携
した持続可能な仕組みづ
くりに向け、ともに努力
したい。

△東資協副会長 上岡克己
様
「継続は力なり」。チャ
レンジ精神を持って、都
民と行政の目線で資源循
環型社会の構築にご尽力
頂きたい。組合の一層の
発展と、二〇一六年のオ
リンピックが東京で開催
されることを願っている。
△東京金属防犯連合会

若い人がいる。業界はこ
れからも発展できる。青
年部皆様の活躍を祈念す
る。」と、青年部活動か
ら得た人間関係の大事さ
を訴えた。



段ボールのリサイクルは 次世代の環境作り!!

循環型社会に最適な包装資材として今後とも
リサイクルの推進・向上に努めます。

段ボールリサイクル協議会

リサイクルマークの普及促進中!!

資料問い合わせは事務局へ
詳細については段ボールリサイクル協議会のホームページ
(<http://www.danrikyo.jp>)で閲覧できます

東京都中央区銀座3-9-11 紙パルプ会館
(全国段ボール工業組合連合会内)
TEL03-3248-4853 FAX03-5550-2101

送り先
東京都千代田区三崎町2-21-1 東京資源会館
5階
FAX 03-3263-9102
Eメールアドレス recycle@m15.alpha-net.ne.jp

「抜き取りの現状(栃木)」

広報委員長 星本 昭次

古紙価格が暴落した。毎日毎日の売上げが激減し、全く採算が取れない日々が続く。

百年に一度の不景気とも言われる中、当然古紙の発生量も減少した。しかし、毎日収集している新聞古紙の回収量が三割以上も減少してしまっている。原因が不景気だけでは説明がつかない。地元の宇都宮市では回収業者が行なう収集形態はステーションを利用する集団回収であり、市が直集する行政回収とは異なる。抜き取りの被害は比較的小さかった。

五月の連休明けのある日、いつものように回収のためステーションに向かう途中、現場近くの信号に止まると、前にいるワゴン車の中に新聞古紙を見つけた。新聞ばかりおよそ四〇〇kgはあるだろう。その日から、集団回収の行き帰りはもちろん、あらゆる時に注意をして見ると重そうに走るワゴン車を張ったワンボックス車やワゴン車に毎日のように出くわした。



古紙回収車には見えない自家用ワゴン車を使用し抜き取りを行うなど悪質・巧妙化

五月の連休明けのある日、いつものように回収のためステーションに向かう途中、現場近くの信号に止まると、前にいるワゴン車の中に新聞古紙を見つけた。新聞ばかりおよそ四〇〇kgはあるだろう。その日から、集団回収の行き帰りはもちろん、あらゆる時に注意をして見ると重そうに走るワゴン車を張ったワンボックス車やワゴン車に毎日のように出くわした。

日資連協賛のためのホームページ広告掲載お願い

日資連は経済産業省の認可団体として「日資連再生資源回収事業者認定制度」と「リサイクル化証明書」の運用を核に資源循環型社会形成構築に邁進しております。また、超党派国会議員で組織されたリサイクルシステム議員懇談会にも主要メンバーとして参加しております。昨今では、各方面の方々から当連合会にリサイクルに関する幅広い問い合わせが急増しており、特にホームページには多数のアクセスがあります。そのため経済産業省の本省認可を機に広報活動の充実と組織強化を図り、ホームページの刷新をはじめ財政の健全化を進めることになりました。

資源リサイクル業界の最前線で活動する日資連の活性化は、必ずや業界全体の発展に寄与するものと確信致しております。つきましては、標題の通りホームページへの協賛広告の募集を新たに行うことになりましたので、市況甚だ厳しい折では御座いますが、主旨にご理解を賜り広告掲載によるご協賛を是非ともお願い申し上げます。

1. 申込方法

(1) 日資連ホームページ掲載の下記書類に必要事項をご記入の上、郵送にてお申し込み下さい。

①日資連協賛のためのホームページ広告掲載【ご承諾書】

②広告掲載要領 2枚(1ページ目をご記入の上、ご承諾書とともにご送付願います。)

2. 問合わせ先・申込み先

日本再生資源事業協同組合連合会

〒101-0061 東京都千代田区三崎町2-21-1

東京資源会館5階

TEL: 03-3263-9101

FAX: 03-3263-9102

メールアドレス: recycle@m15.alpha-net.ne.jp

編集後記

前号を発行した今年一月は古紙の値下がり、真只中、いつまで、どこまで下がるのか不安を募らせていた。直近一ヶ月の価格は周屋賃入値もメーカ買入値も一応安定しているようだが、ここが底値なのか、踊り場なのか、今後の国内メーカの使用意に注目しよう。

一方、新型インフルエ

古紙のみをチョイスして抜き取って行った。さらに現在はまだ新聞以外の古紙も抜き取って行く。そしてその行為は年を経るにつれより巧妙になつており、市民や行政、そして業者の目をあざむき悪質化している。先日集団回収実施団体の役員さんにごうとれた。「古紙価格はまだ高いんですよ」と。「いいえ、採算なんか取れないんです」と返答すると、「だれど抜き取り業者は後を絶たないじゃない。本当は儲かっているんですよ」と言われてしまった。

一台の車で半日かくステーションを駆け回り、やっと回収できた古紙は一・五トン。採算に合うはずもない。抜き取った古紙を扱う奴がいるから抜き取るのか、抜き取る奴がいるからどうなのか。どちらにしても簡単に売ったり買ったりできる業界体質に問題があるのだらう。しかし、安易に抜き取りを行わなかった



回収業者が大多数であったように安易に抜き取り古紙を買わなかった問屋も大多数だろう。双方多数どうしのまっとうな組合員を守るためにも日資連と全原連が現状を共に打開してほしい。しかしそのためには登壇だろうか。

日資連の特別顧問をお願いしている参議院議員・秋元司氏の結婚披露宴が6月14日(日)にグランドハイアット東京で行われました。

録制度や許可制度を関係省庁に訴え、さらに廃棄物の関わりで資源物の所有権の問題があるのなら、再生できる資源物はやはり明確に廃棄物とくまに分別する為の運動を始めるべきではないだろうか。

栃木県リサイクル協同組合連合会

会長 星本 昭次

〒321-0345 栃木県宇都宮市大谷町 257

TEL 028(652)0245・FAX 028(652)0736

千葉県資源リサイクル事業協同組合連合会

会長 熊倉 一夫

〒260-0015 千葉県千葉市中央区富士見 2-22-6

富士ビル5階A号室

TEL 043(227)8273・FAX 043(227)2033

奈良県資源回収事業協同組合

理事長 山原文之

〒635-0095 奈良県大和高田市大中 106-2

経済会館6階

TEL 0745(23)2266・FAX 0745(23)2285

群馬県再生資源事業協同組合連合会

会長 上岡 克己

〒371-0857 群馬県前橋市高井町 1-26-3

TEL 0272(53)7291・FAX 0272(54)6221

東京都資源回収事業協同組合

理事長 吉川 太郎

〒101-0061 東京都千代田区三崎町 2-21-1

TEL 03(3263)3676・FAX 03(3263)3679

岡山県資源リサイクル事業協同組合連合会

会長 平松 久一

〒700-0973 岡山県岡山市下中野 347-104

ヒラキンビル内

TEL 086(246)0011・FAX 086(246)1100

埼玉県再生資源事業協同組合

理事長 細田 益弘

〒330-0834 埼玉県さいたま市大宮区天沼町 2-156-1

エクセルハイム103

TEL 048(607)7401・FAX 048(607)7402

神奈川県資源回収商業協同組合

理事長 小松 敏和

〒220-0023 神奈川県横浜市西区平沼 1-40-17

モンテパルデ横浜311号室

TEL 045(313)6100・FAX 045(313)6161

日本再生資源事業協同組合連合会

広告掲載のお願い

本紙への掲載広告を募集しています。詳しくは事務局にお尋ねください。